

ダイヤモンド就活ナビ2024

12月活動調査



トピックス

- 1** インターンシップ類
参加状況
インターンシップ類に参加したと回答した学生は78.5%(23卒)→80.7%(24卒)と増加
参加理由は「就職活動に有利だと思ったから」が74.1%で最多
- 2** インターンシップ類
選考状況
「インターンシップ類のための選考を経験した・今後する予定」は73.9%
選考方法は「エントリーシート」が最多で98.3%、続いて適性テストが69.2%となった
- 3** 選考状況
「企業の採用選考に進んでいる」と回答した学生は30.8%(23卒)→30.5%(24卒)で、ほぼ昨年並み
選考ステップごとの対面・オンライン比較ではオンラインが優勢
- 4** 就活観
近年のトレンドである大手志向はより顕著に
「大手優先」「できるだけ大手」と回答した学生は、45.8%(23卒)→56.3%(24卒)と増加

【調査概要】

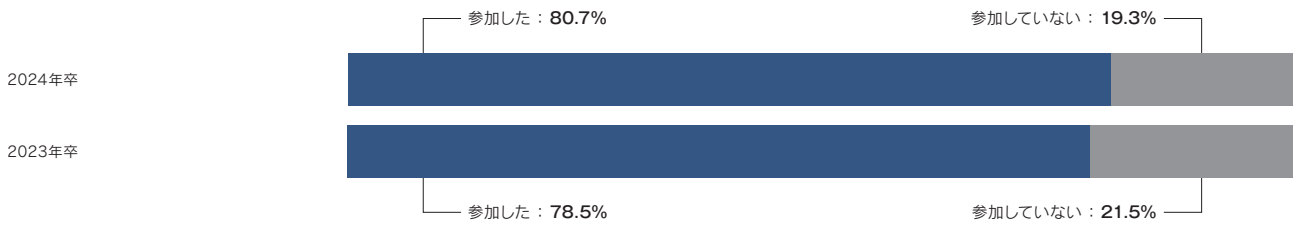
- 調査対象 / 2024年3月卒業予定の大学院生・大学生
- 有効回答 / 649名
- 調査期間 / 2022年12月1日(木)~2022年12月12日(月)
- 調査方法 / Web入力フォームより回答

■ モニターレポート 12月調査内訳

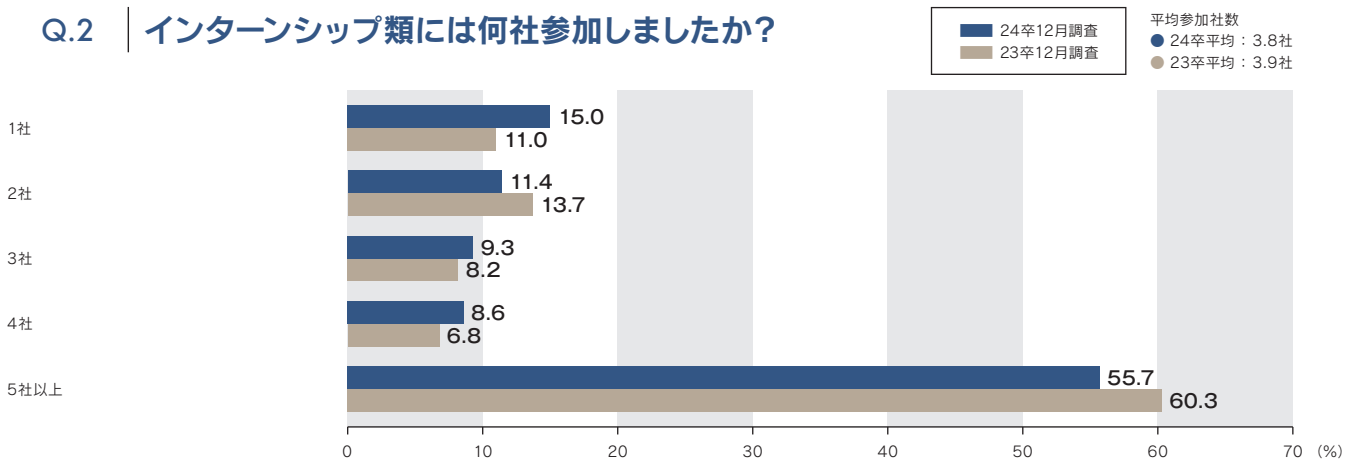
文理	文系:71.0% 理系:29.0%
エリア	北海道エリア:5.1% 東北エリア:0.5% 関東エリア:70.1% 甲信越エリア:1.7% 東海・北陸エリア:0.9% 関西エリア:10.6% 中国・四国エリア:9.1% 九州・沖縄エリア:2.0%
回答の多かった大学	日本大学 早稲田大学 駒澤大学 青山学院大学 明治学院大学 立教大学 中央大学 明治大学 慶應義塾大学 山口大学 専修大学 同志社大学 法政大学 大阪市立大学 お茶の水女子大学

1 インターンシップ類参加状況

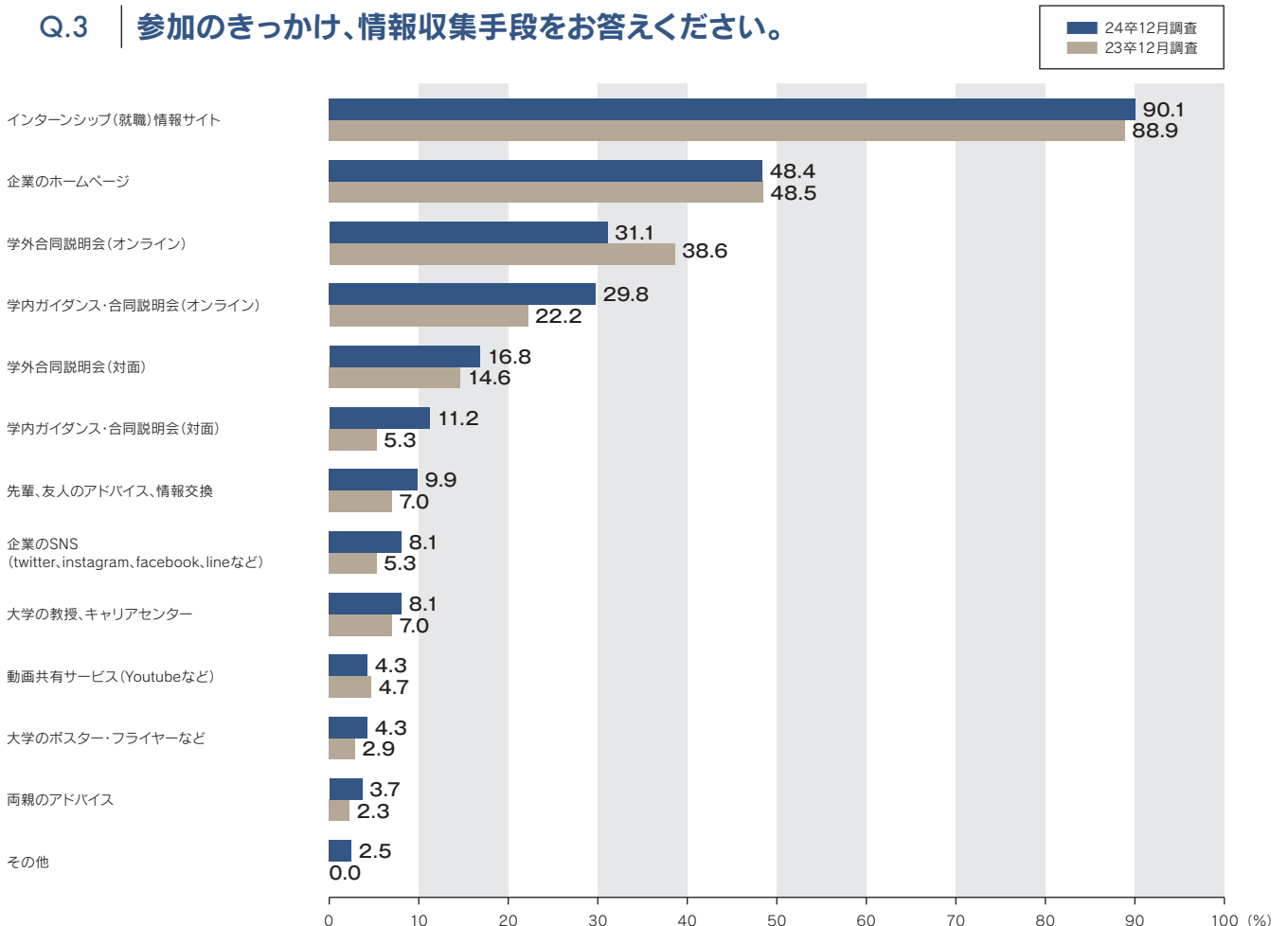
Q.1 | 今年度の企業主催のインターンシップに参加しましたか？



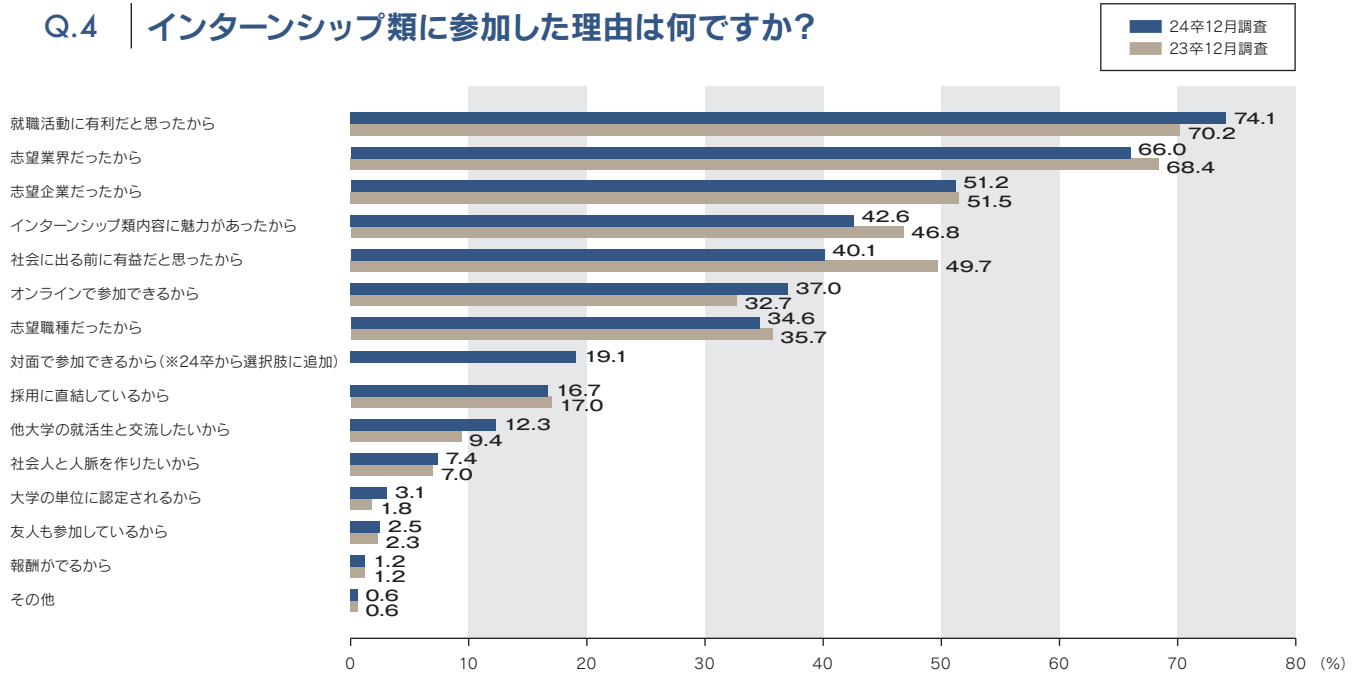
Q.2 | インターンシップ類には何社参加しましたか？



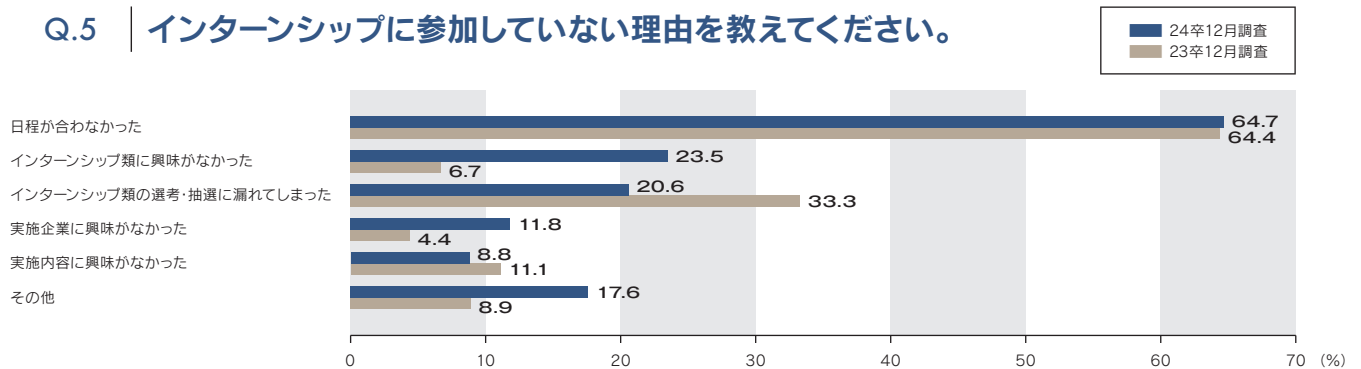
Q.3 | 参加のきっかけ、情報収集手段をお答えください。



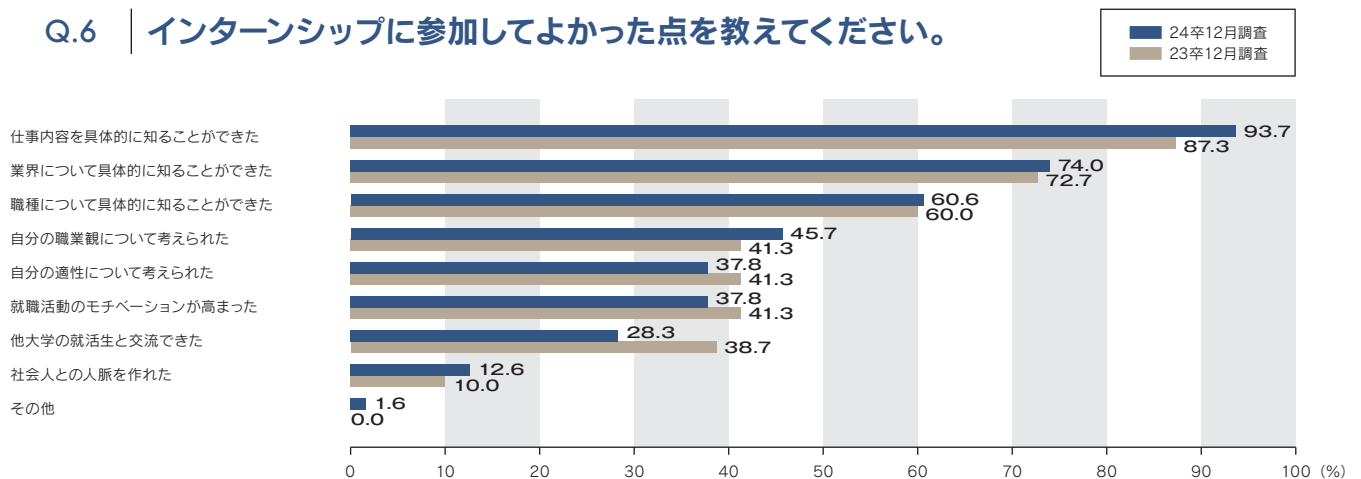
Q.4 | インターンシップ類に参加した理由は何ですか？



Q.5 | インターンシップに参加していない理由を教えてください。



Q.6 | インターンシップに参加してよかった点を教えてください。

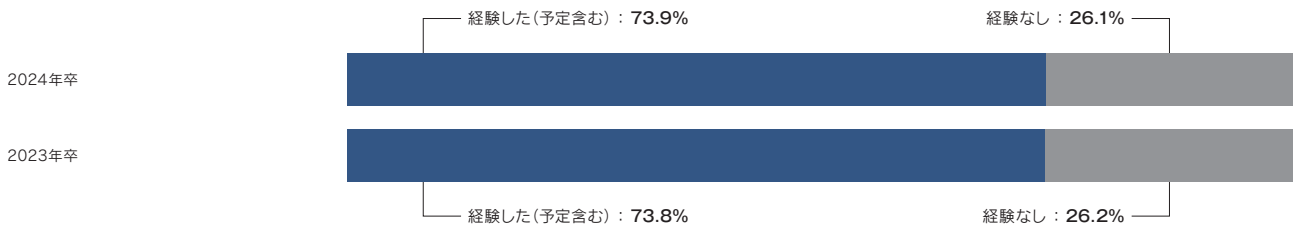


comment

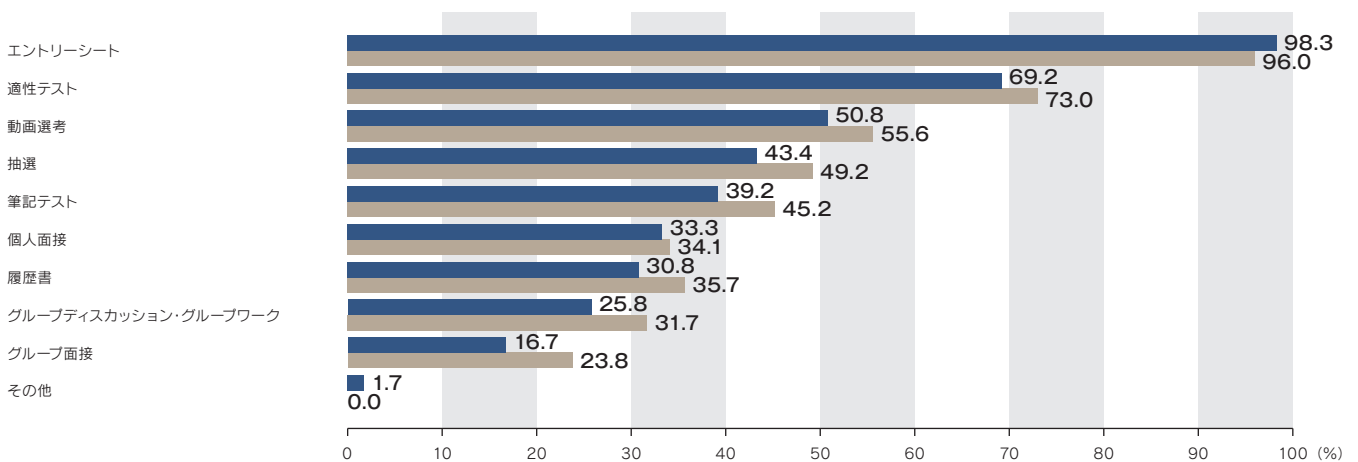
インターンシップ類に参加したと回答した学生は78.5%(23卒)→80.7%(24卒)と増加。
 参加社数は5社以上と回答した学生が最も多かったが、60.3%(23卒)→55.7%(24卒)と減少しており、代わりに1社と回答した学生が11.0%(23卒)→15.0%(24卒)と増加した。
 参加理由は「就職活動に有利だと思ったから」が74.1%で最多となった。また、「オンラインで参加できるから」と回答した学生は37.0%と「対面で参加できるから」19.1%を大きく上回り、学生がオンラインに利点を感じていることがうかがえる結果となった。

2 インターンシップ類選考状況

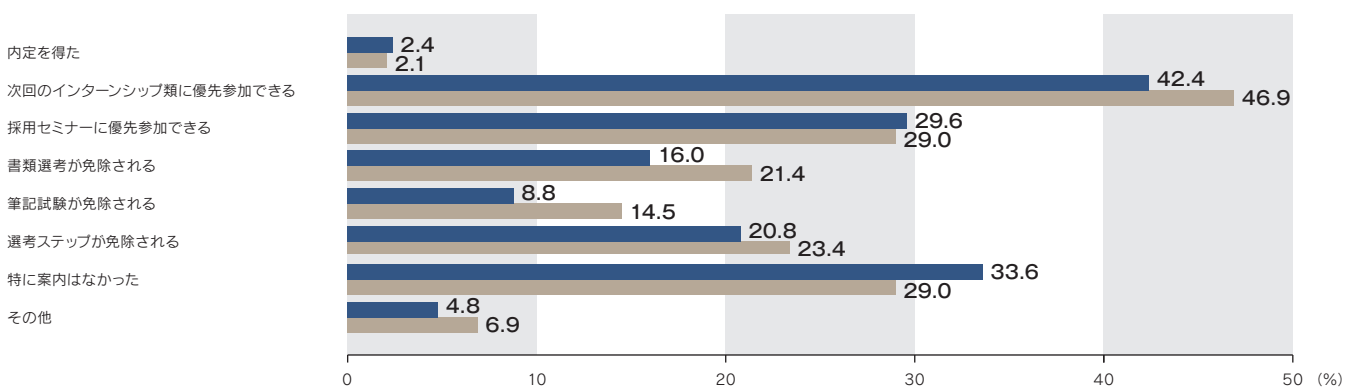
Q.7 | インターンシップ類参加のための選考は経験しましたか？



Q.8 | (Q7で経験した(予定含む)と回答した人にお聞きします) それはどのような選考でしたか？



Q.9 | インターンシップ類参加後にあった採用選考の優遇案内はどのような内容でしたか？



comment

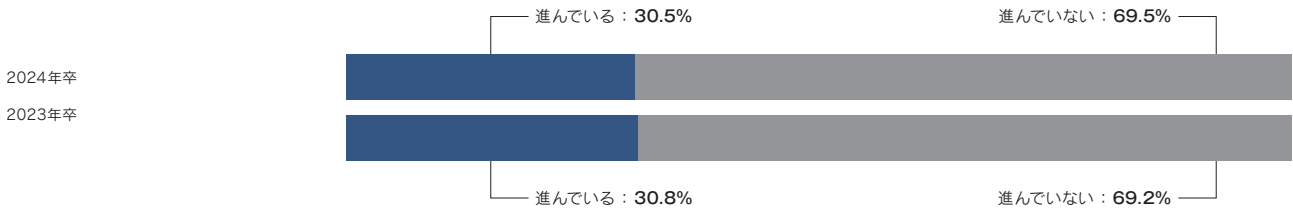
「インターンシップ類のための選考を経験した・今後する予定」は73.9%で、参加のために何らかの選考を行っている企業が多いことがうかがえる。

選考方法は「エントリーシート」が最多で98.3%、続いて適性テストが69.2%となった。

インターンシップ参加後の優遇策としては「次回のインターンシップ類に優先的に参加できる」が42.4%となった一方で、「特に案内はなかった」も33.6%となった。

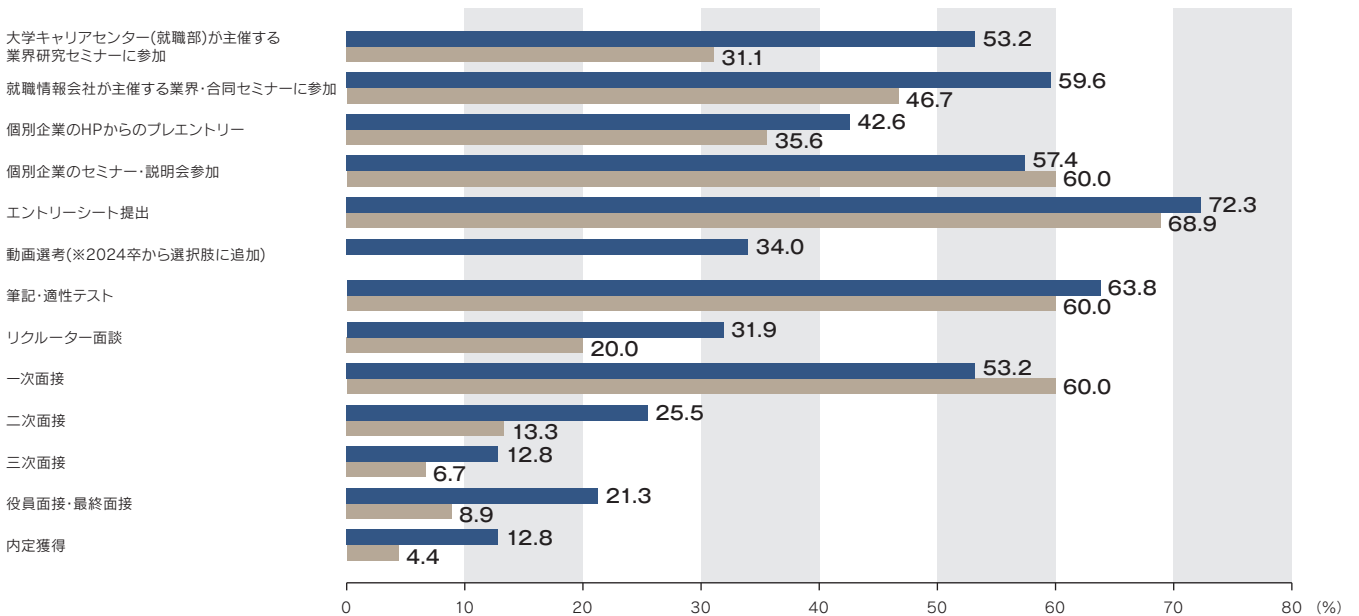
3 選考状況

Q.10 企業の採用選考に進んでいますか？

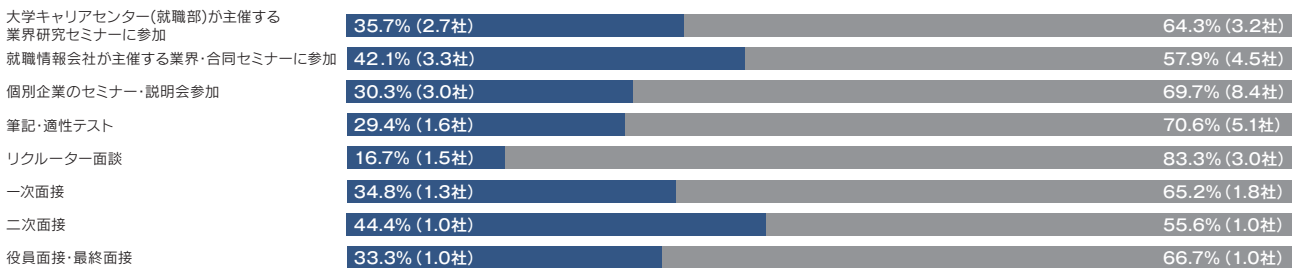
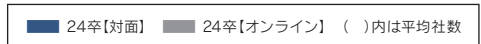


Q.11 (Q10で進んでいると回答した人にお聞きします)

現在の採用選考の進捗状況について、
当てはまるものを全て選択してください。



対面・オンライン比較

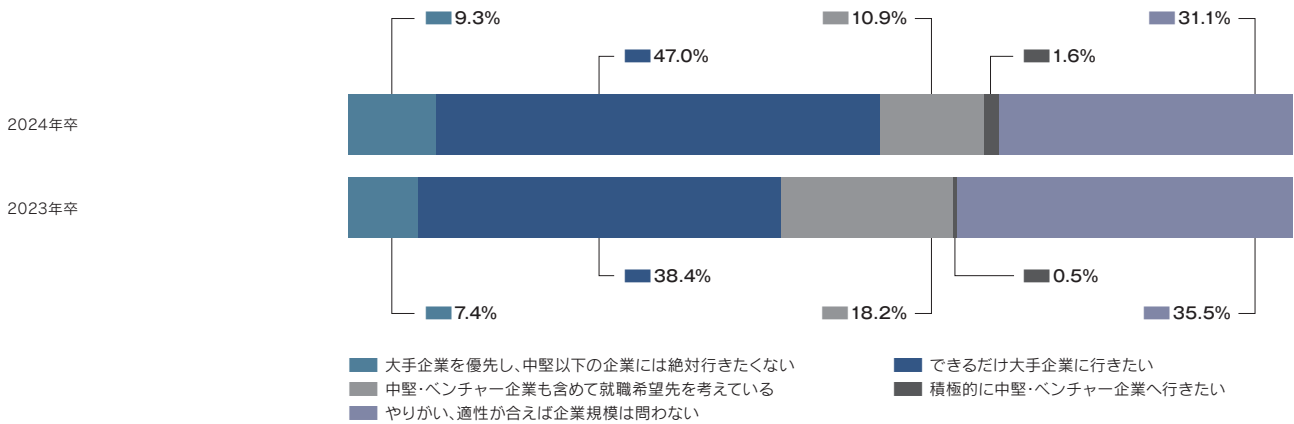


comment

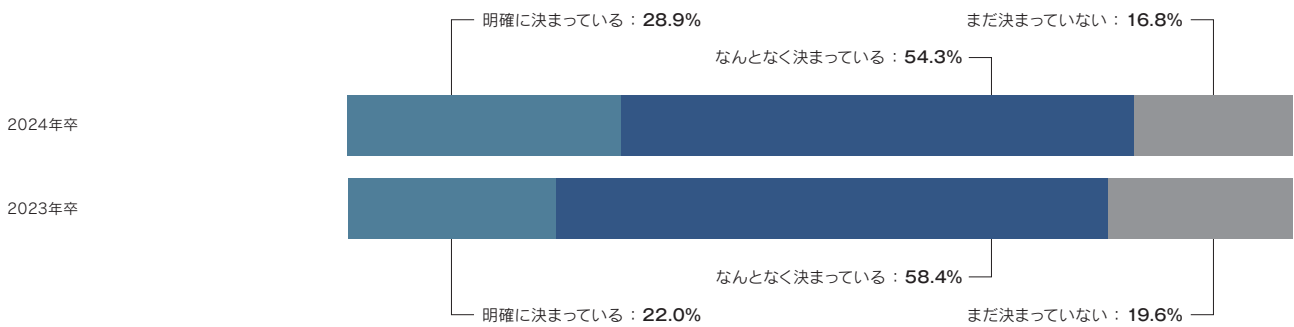
「企業の選考に進んでいる」と回答した学生は30.8%(23卒)→30.5%(24卒)で、ほぼ昨年並みのようだ。
進捗としては「エントリーシート提出」72.3%、「筆記・適性テスト」63.8%、「就職情報会社が主催する業界・合同セミナーに参加」59.6%の順となった。
選考ステップごとに対面・オンラインを比較したグラフでは、ほぼ全ての項目でオンラインが優勢となり、就活のオンライン化が定着していることがわかる。

4 就活観

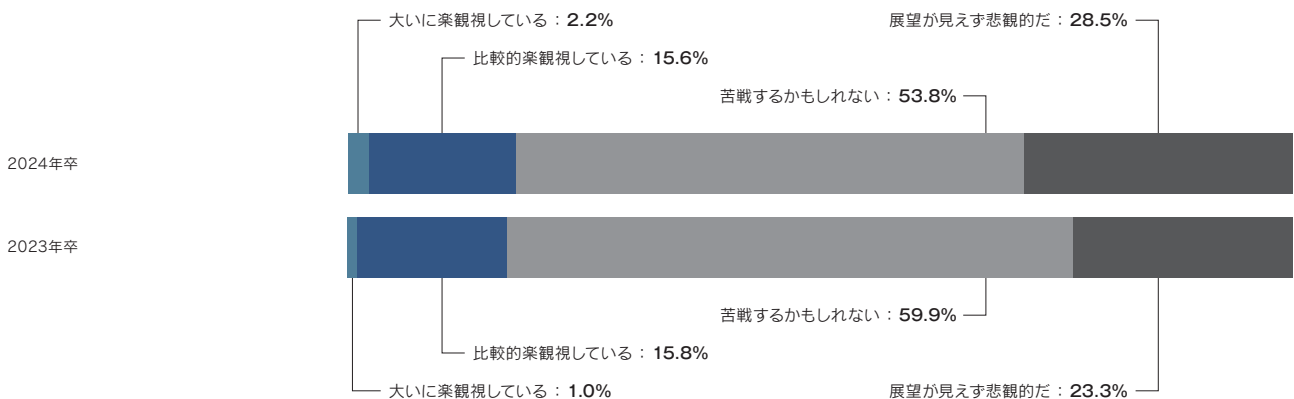
Q.12 | どの企業に入社したいと思いますか？現在の考えに近いものをお答えください。



Q.13 | 志望業界は決定していますか？



Q.14 | 就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください。



comment

近年のトレンドである大手志向がより顕著となり、「大手優先」「できるだけ大手」と回答した学生は、45.8%(23卒)→56.3%(24卒)と増加した。

志望業界の絞り込みも進んでおり、「明確に決まっている」28.9%、「なんとなく決まっている」54.3%となった。

24卒学生の就活観はやや悲観的な学生が増加した。「展望が見えず悲観的だ」と回答した学生は28.5%に上る。